

# 会報

本日のプログラム

「ロータリー財団月間によせて」

矢島 千穂 会員

次週のプログラム 12月4日(火)

「年次総会」

「会員卓話」

安田 雄二 会員

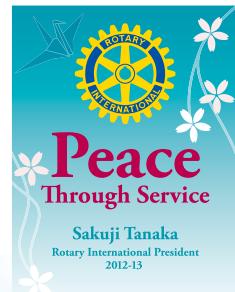
## 過去に学び 次世代への継承

2012~2013年度 会長 黒島 一生

第2687回 11月27日(火)

# 2012~2013

奉仕を通じて平和を  
心・家族・地域・世界に平和の恩恵を



第2686回例会 2012年11月20日(火)天候 曇

■ロータリーソング それでこそロータリー

■司会 黒島 一生 会長

■ゲスト

財務省 函館税関 税関長 木村 祐二 氏  
広報 広聴官 山本 敏博 氏

■ビジター

函館五稜郭R C 光銭 裕二 氏

■委員会報告

1、親睦活動委員会：12月21日クリスマス家族会を当ロイヤルホテルにて開催いたします。たくさんのご参加よろしくお願い申し上げます。

■幹事報告

1、FAXにてご案内いたしました通り12月18日例会は21日(金)のクリスマス家族会へ日時を変更して開催いたします。ホテル函館ロイヤル午後18時半点鐘です。

2、青森東R Cより会報が届いておりますので回覧願います。

3、26日函館亀田R C夜間例会、29日函館R C自主休会へ夫々例会変更しております。

月間テーマ ロータリー財団月間

- 明治2年（1869年）蝦夷を北海道、箱館を函館に改称 → 函館運上所に改称
- 明治5年（1872年）運上所の呼称を『税關』に統一、函館税關初の庁舎完成
- 明治23年（1890年）北海道、千島、陸奥（青森県）、陸中（岩手県）を管轄
- 明治35年（1902年）羽後（秋田県）を管轄
- 明治42年（1909年）樺太を管轄
- 昭和18年（1943年）第2次世界大戦によって、函館税關を廃止
- 昭和21年（1946年）税關再開によって、函館税關を設置
- 昭和43年（1968年）現在の、函館港湾合同庁舎完成（移転）
- 昭和47年（1972年）税關100周年

■函館税關の管轄

函館税關の本部（本關）には、内部組織として総務部、監視部、業務部、調査部があり、また、管内各地に支署（13）、出張所（9）が設けられています。



9税關 8,778人

※平成24年度定員

## 「函館税關の概要」



財務省 函館税關 税關長  
木村 祐二 氏

■函館税關主要年表

- 安政2年（1855年）箱館港、神奈川条約により炭水補給港として指定
- 安政6年（1859年）箱館港、貿易港として開港 → 箱館運上所開設

### ■世界最先端の税関をめざして

貿易の健全な発展と安全な社会を実現するため、世界最先端の税関をめざします。

#### 税関の基本的な使命

1、安全・安心な社会を実現する。

不正薬物・銃砲等の密輸阻止を最重要課題とともに、我が国におけるテロ行為等を未然に防止することにより「世界一安全な国、日本」を築く。

2、適正かつ公平に關税等を徴収する。

約5兆円すなわち国税収入の約1割を徴収する歳入官庁として、適正かつ公平に關税等を徴収する。

3、貿易の円滑化を進める。

国際物流におけるセキュリティを確保しつつ、通関手続を一層迅速化する。

#### 実現の為の施策

##### ◆IT化の推進

税関手続のIT化を一層進めることで、輸出手続の更なる簡素化・効率化を実現し、利用者の利便性の向上を図ります。

##### ◆先端技術を活用した検査機器の配備

不正薬物を高精度に探知する先端技術を調査・研究とともに、既に導入されている技術を活用し、さらに有効な「検査機器を配備していきます。

##### ◆人材育成

柔軟性・国際性・総合性を備えつつ、国民の目線に立ち、高い志をもって職務を遂行できる職員を育成していきます。

##### ◆関係機関との協力

関係機関と日頃から緊密な連携・情報交換を行い、政府一体となって厳格な取締りを実施していきます。

### ■ニコニコボックス

黒島会長、佐藤真一幹事 寒くなりましたね。函館税  
関 税関長 木村祐二様、本日の卓話よろしくお願ひし  
ます。

吉川会員 税関長 本日はよろしくお願ひします。

國谷会員 親睦活動委員会の皆様いつもごくろうさま  
です。

親睦活動委員会 ガバナー公式訪問時の写真代をニコ  
ニコボックスに入れさせていただきます。

#### ■出席報告

- ・11月20日(火) 46名中出席31名(免除2名)
- ・11月6日(火) 出席率72.09%

(有)不動産企画ウィル

佐藤 真一 会員

柏木町14-20 電話 35-6235

### ◆各国税関等との協力

税関相互支援協定の締結など諸外国の税関との連携を進めることにより、税関行政の更なる質の向上に努めています。

##### ◆民間企業との協力

民間企業と税関とのパートナーシップの構築により、国際貿易の一層の円滑化を進めます。

### ■安全・安心な社会の実現

税関は、輸出入の規制物品を最終的にチェックする機関として、覚醒剤、麻薬、銃砲等の社会悪物品や爆発物、火薬類、化学兵器原料等のテロ関連物資、大量破壊兵器等を水際の第一線で取り締まっています。また、知的財産侵害物品については、商標権や著作権のみならず、特許権などについても専門知識を駆使して水際での取締りを強化しています。さらに、偽造通貨、偽造クレジットカード、盗難自動車等の不正輸出入の取締りも行っています。これらの取締りにおいては、警察庁、海上保安庁、法務省等関係省庁との連携・協力をともに、外国の税関当局とも積極的に情報交換を実施しています。例えば、テロ対策の一環として、米国（平成15年～）やカナダ（平成21年～）との間で職員を相互に派遣し、海上コンテナ安全対策（CSI:Container Security Initiative）等、取締りの強化を図っているところです。また、検査機器の調査・研究を行うなど、先端技術を十分に活用した効率的な水際取締りを行っています。

### ■広告料 大森稻荷神社 小野孝良会員

#### 市内他クラブ プログラム

11月28日(水) 函館 北 R C

クラブアッセンブリー

11月29日(木) 函館 R C 自主休会

11月30日(金) 函館五稜郭R C 卓話

12月 3日(月) 函館亀田 R C 年次総会

◆ テレフォンサービス 26-3170 ◆

(有)さとう印刷

佐藤 美子 会員

湯浜町5-11 電話 52-1601